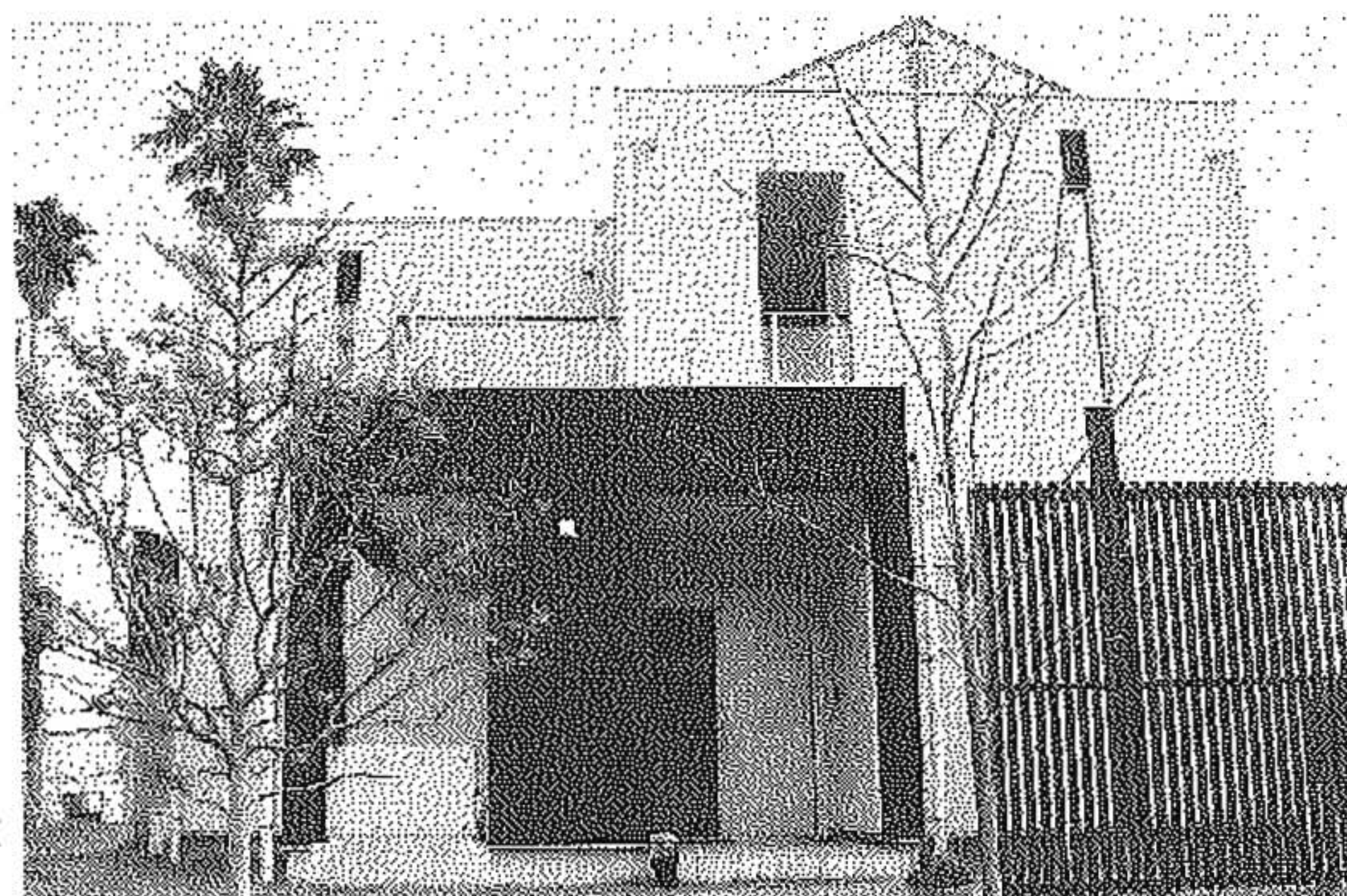


輝北プレスウッドの県産材住宅

県内企業初の中国進出



建設予定の家

えたモデルハウスの展示場「未来の家」プロジェクトを発足。同プロジェクトは中国をはじめ、米独など10カ国の企業が参加し、それぞれの国の特徴を生かしたモデルハウスを建設して、北京を起点に普及を図る。

社は11月に現地企業と正式契約、その後構造材や内装材を持ち込んで18年5月の完成を目指す。中国での住宅建設は県内企業で初めて。将来的には富裕層をターゲットに、県産材の本格輸出や現地生産体制構築を目指す。中国で、政府系デベロッパーが環境共生型、省エネ、ハイテクのモダン住宅「未来の家」のモデルハウスを建設する。同



冒頭、今給黎組合長が「管内でも重大災害が発生した。妥協することなく厳しく診断・指導してほしい」と挨拶。2班に分かれて現場へ向かった。このうち1班は中間五郎氏(株)中間建設を班長に、安全日誌の記録や重機有資格の

枕崎建設業組合年末パト

労災撲滅へ厳しく診断

枕崎建設業組合(今給黎正成組合長)は15日、年末・年始の労働災害撲滅に向けた恒例の年末現場パトロールを実施し、管内の各現場を厳しく診断した。

現場管理者に厳しく指導する光景が見られた。反省会では、重機の検査証の添付や配電盤に施錠がされていないなどの指摘があったが、「独自の社内規則マニュアルを作成しており参考になる」と評価された現場もあり、概ね良好と評価された。総評で、長野義哉副組合長が「各社の自己管理能力を高めるためにも、安全日誌の記入は徹底してほしい」と述べた。参加組合員は次の通り。



「今年も多く、贈り物をありがとうございます。」と、鹿児島市の県立鹿児島盲学校で

県中小企業団体中央会青年部会

盲学校に教材贈呈

県中小企業団体中央会青年部会(榎山幸男会長)は15日、鹿児島市の県立鹿児島盲学校(藤尾清信校長)を訪れ、児童・生徒らにトークライナー(音声時計)やニューお習字ボード等をプレゼントした。



「設置作業をする会員... 志布志町の現地で... 内(旧曾於郡8ヶ町)で不法投棄防止促進看板の設置を行った。作業は、志布志、有明、大崎、輝北、松山の各町と曾於市(旧末吉町、旧財部町、旧大隅町)の各市町役場に会員らが看板を10本ずつ合計80本を寄贈。設置作業を行った。県では、県警察本部、鹿児島市、県産業廃棄物協会等が参加して不法投棄防止のアピールを行っている。

県産業廃棄物協会曾於支部

不法投棄防止促進へ看板設置

県産業廃棄物協会曾於支部(中山信一支部長)は、このほど、不法投棄防止強化月間に伴い支部管

道は開ける

私は鹿児島県の建設業の方々に心から「ありがとうございます」と申し上げたい。理由は三つある。一つ

問題解決ソフト代表 松本 貢

建設業の方々に感謝

は、その中の原価管理ソフトがパッケージになって、この度ソラン九州(株)とNRCマグナスコミュニケーションズ(株)から全国販売されるに至ったことである。これも鹿児島県の建設業者のおかげである。そもそも私は建設業に直

接する仕事を経験もなし、ソフト開発のため専門の学校を出たわけでもない。実は私はキリスト教会の牧師として勤めをしている者である。コンピュータを活用し始めて、12年くらいになるが、自分の業



「今年も多く、贈り物をありがとうございます。」と、鹿児島市の県立鹿児島盲学校で

バリアフリー施設設置

全国の神社では初

照 国 神 社

車椅子や体の不自由な参拝者にも安心して利用してほしいと、照国神社(島津修久宮司)は、このほど、全国の神社では初めて「階段昇降機」と「段差解消機」を設置した。年明けの正月から稼働させたいとしている。



同神社では近年、参拝客から「バリアフリー施設の設置を」といった

設置された階段昇降機(上)と段差解消機